

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 いなもち医院

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☐ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の
☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 栄栗市 山崎町 船元 79-1

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載
すること。

(3) 設立認可年月日 平成10年 4月 7日

(4) 設立登記年月日 平成10年 5月 1日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	稲用 博史 ✓	診療所 管理者
理 事	稲用 美恵子 ✓	
理 事	岡本 貴子 ✓	
同		
監 事	塚本 彰 ✓	
同		

注) 1. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療
法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載する
こと。(医療法第47条第1項参照)

2. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務

種 類	施設の名称	開 設 場 所	医療機関コード	許可病床数
診療所	医療法人社団いなもち医院	栄栗市 山崎町 船元 79-1	2813800873	

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設について
は、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床の

それぞれについて内訳を[]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
いなもち通所リハビリセンター	宍粟市 山崎町 船元 79-1	
すこやかケアプランセンター	宍粟市 山崎町 船元 79-1	
ロコモサポートセンター	宍粟市 山崎町 船元 79-1	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年5月25日 令和4年度 収支決算の確定

令和5年5月26日 令和4年度事業報告と令和5事業計画及び収支予算の決定

- ・外来 通常診療の方針は継続。患者の意志を尊重し十分なインフォームドコンセプトの上、治療計画を共有。更に治療方法についても保存療法から手術紹介まで柔軟に対応する。リハビリ科においては、ロコモ改善、ロコモ予防を外来リハビリ業務の視野に入れ、自主トレ教育を実施。通院時の専門職によるリハビリと自主トレの相乗効果で健康寿命維持を図る。市内外出支援サービスの対象要件が厳しくなっている為、移動困難によるリハビリ難民20名/週を目標に無料送迎サービスを継続してきた。現在の地域ニーズを踏まえ令和4年度の取組を3年間継続する予定である。
- ・通所 加算要件が複雑になっており、小規模の場合、運営に効果的な環境投資・マンパワー確保と利用者数×加算収入のバランス算出が困難になっている。今年度は、医療職・専門職に依存せず、福祉職・一般スタッフによる利用者満足度向上をテーマとして、サービス内容や通所サービス計画書作成を見直す。自主トレ動画の導入も企画する。現在の地域ニーズ、利用者ニーズを踏まえ令和5年度より2年間本事業を継続する。
- ・居宅 主任ケアマネ更新研修を所属介護支援専門員2名が受講予定。特定事業所への復帰は目指さず、一般の居宅介護支援事業所として、公正中立な運営をモットーとして継続する。法人内の事業所利用者についての支援相談を受け入れ内的充実を図る。現在の当法人ニーズを踏まえ、令和4年度の事業を3年間継続する。
- ・介護予防事業 ロコモ予防・健康寿命維持のための地域行政総合事業への協力を継続する
令和5年12月より関連法人の第2ミニデイの実働スタッフを提供し、当法人のロコモサポートセンターの本格始動を目指す。また健康経営チャレンジ企業に登録、スタッフの健康リテラシーの向上を図る。具体的には、(株)YAKOH開発のソーラーボールによる内部活動を開始する。本計画は単年度計画ではなく3年間継続する。
- ・本部 令和5年度よりロコモサポートセンター本格始動サポートを中心的な企画とする。また外部専門家による運営指導を受ける。内部評価では、現場業務に集中する傾向があり、人事・労務・財務課題が山積されている状態と見ている。外部専門家の評価を受けて今後の運営についての効果的で信頼のおけるアドバイスを受け、5年後の経営改善、運営改善、企業体力の回復を目指す。

以上

様式 3-2

法人名 医療法人社団いなもち医院

所在地

※医療法人整理番号 00977

貸借対照表

(令和 6年 3月31日現在)

(単位: 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	34,913	I 流 動 負 債	28,884
II 固 定 資 産	41,635	II 固 定 負 債	80,007
1 有 形 固 定 資 産	7,908	負 債 合 計	108,892
2 無 形 固 定 資 産	142	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	33,584	科 目	金 額
		I 出 資 金	25,000
		II 積 立 金	△ 57,342
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	△ 32,342
資 産 合 計	76,549	負債・純資産合計	76,549

資産 < 負債

法人名 医療法人社団いなもち医院
所在地

※医療法人整理番号 00977

損 益 計 算 書
(自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	132,502
2 事業費用	143,045
本来業務事業損失	10,543
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	10,543
II 事業外収益	2,295
III 事業外費用	2,676
経常損失	10,924
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	10,924
法人税等	185
当期純損失	11,109

様式 2

法人名 医療法人社団いなもち医

所在地

※医療法人整理番号 00977

財 産 目 録

(令和 6年 3月31日現在)

1. 資 産 額 76,549 千円
2. 負 債 額 108,892 千円
3. 純 資 産 額 △ 32,342 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	34,913
B 固 定 資 産	41,635
C 資 産 合 計 (A+B)	76,549 ✓
D 負 債 合 計	108,892 ✓
E 純 資 産 (C-D)	△ 32,342 ✓

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 いなもち医院 ※医療法人整理番号 0099772
所在地 兵庫県宍粟市山崎町船元79番地の1

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業の内 容	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
役員が代 表者であ る法人	陶すこや か研究所 (注) 1	兵庫県 宍粟市	71,660	介護予防 通所介護 事業	不動産の 賃借	家賃・駐 車場の賃 借	1,800	前払費用	0

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注) 1. 当法人理事長稲用博史の配偶者が代表取締役である法人。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1 関係事業者ごとに記載すること。
2 種類は医療法施行規則第32条の6に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。
3 近親者である場合には続柄を記載する。
イ 次に定める取引については上記の注記を要しない。
ロ 一般競争入札による取引並びに預金利息及び配当金の受取りその他取引の性格からみて取引条件が一般の取引と同様であることが明白な取引。
4 役員に対する報酬、賞与及び退職慰労金の支払い
該当する取引がない場合には「該当なし」と記載する。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 いなもち医院

理事長 稲用 博史 様

私は、医療法人社団いなもち医院の令和5会計年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。

その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務に執行状況を徴収し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、及び損益計算書の監査を実施しました。

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄付行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄付行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は、法令若しくは定款（寄付行為）に違反する重大な事実はありません。

令和 6 年 5 月 2 日

医療法人社団 いなもち医院

監事

塚本

